

ビジョン策定・料金改定に係る 上下水道審議会 〈経営の見通し〉



入間市

Iruma City

上下水道審議会

～目次～



1

経営戦略とは

2

投資計画



3

財政計画

- 投資計画と財政計画に投資以外の経費(人件費、薬品費等)を反映して、財源資産が均衡するように調整した収支計画
- 計画期間は、令和9年度から令和18年度までの10年間



水道

投資計画の設定条件

①施設・設備

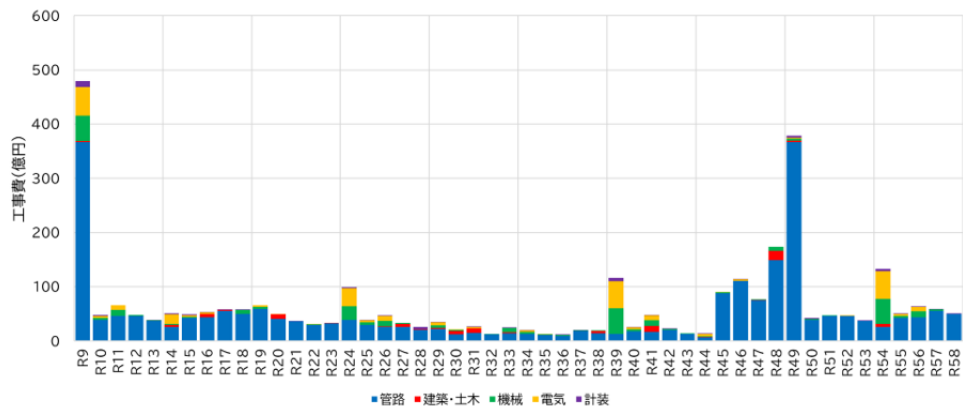
項目	法定耐用年数	実使用年数
建築	50年	70年
土木	60年	73年
機械	15年	20～25年
		15～18年
		20～25年
	8年	8年
電気	15年	20年(電気点検により延命化)
		20～25年
		15年
		25年～30年
		35年～40年
計装	9～10年	15年

②管路

管種	法定耐用年数	実使用年数
DIP	40年	80年
VP		50年
GP		70年

法定耐用年数による更新費用の予測

項目	R9-R18	R19-R38	R39-R58	R9-R58 50年間	R9-R38 30年間
建築・土木 (億円)	12.8	38.5	37.8	89.1	51.3
電気 (億円)	88.4	59.7	136.6	284.7	148.1
機械 (億円)	75.5	68.6	142.8	286.9	144.1
計装 (億円)	18.2	10.5	19.5	48.2	28.7
管路 (億円)	754.6	483.0	1,265.8	2,503.4	1,237.6
合計 (億円)	949.5	660.3	1,602.5	3,212.3	1,609.8
平均 (億円/年)	95.0	33.0	80.1	64.2	53.7



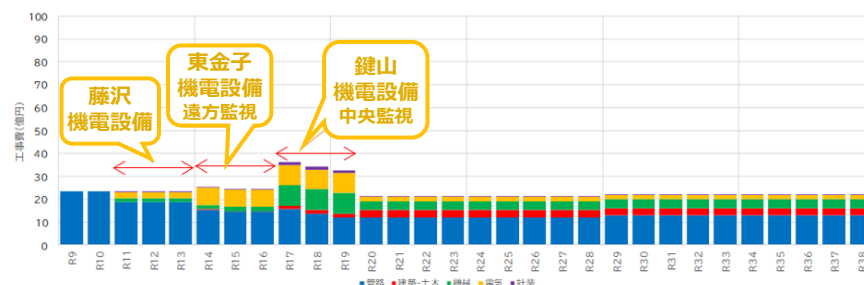
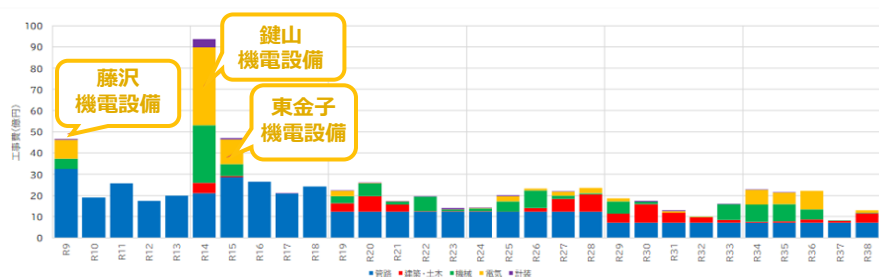
水道

実使用年数による更新費用の予測

項目	R9-R18	R19-R38	計
建築・土木 (億円)	5.6	61.7	67.3
電気 (億円)	57.3	34.6	91.9
機械 (億円)	37.5	71.8	109.3
計装 (億円)	4.8	2.9	7.7
管路 (億円)	235.6	193.1	428.7
合計 (億円)	340.8	364.1	704.9
平均 (億円/年)	34.1	18.2	23.5

事業費の平準化(入間市中期耐震化計画)

項目	R9-R18	R19-R38	計
建築・土木 (億円)	3.9	63.4	67.3
電気 (億円)	48.8	43.1	91.9
機械 (億円)	28.5	80.8	109.3
計装 (億円)	3.6	4.1	7.7
管路 (億円)	176.8	251.9	428.7
合計 (億円)	261.6	443.3	704.9
平均 (億円/年)	26.2	22.2	23.5



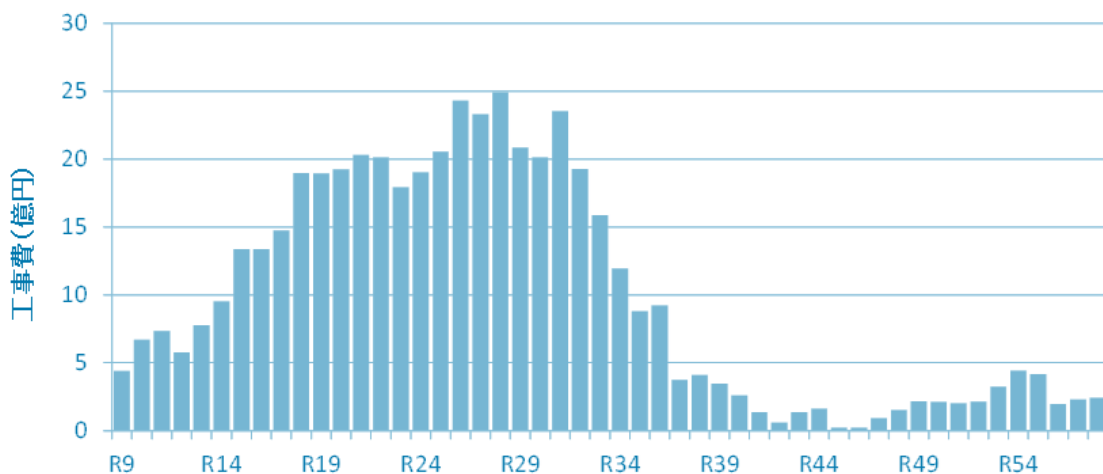
下水道

投資計画の設定条件

項目		標準耐用年数
管きよ (マンホール間)	鉄筋コンクリート、硬質塩化ビニル、陶	50年
枿	コンクリート、硬質塩化ビニル	50年
取付管	鉄筋コンクリート、硬質塩化ビニル、陶	50年
マンホール	本体(鉄筋コンクリート製、硬質塩化ビニル製、レジンコンクリート製)	50年
	鉄蓋(車道部)	15年
	鉄蓋(その他)	30年
共通	内部防食	10年

標準耐用年数による改築費用の予測

項目	R9-R18	R19-R58	計
管路 (億円)	101.9	387.1	489.0



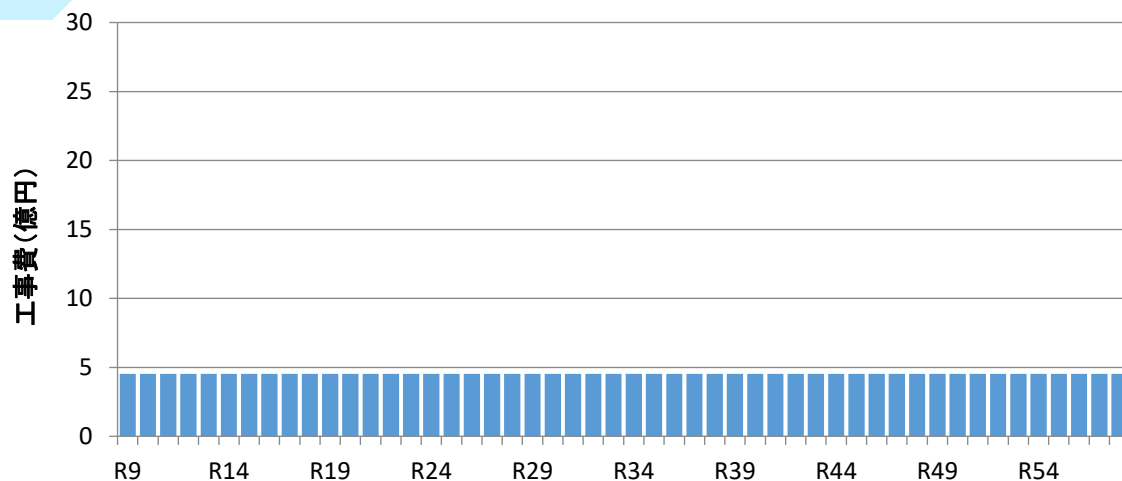
下水道

改築シナリオ

項目	シナリオ1	シナリオ2	シナリオ3	シナリオ4
点検	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)
調査	6.2km (14百万円/年)	11.4km (26百万円/年)	14.4km (33百万円/年)	10.0km (22百万円/年)
施設改築	1.6km/年 (237百万円/年)	2.9km/年 (453百万円/年)	3.6km/年 (575百万円/年)	2.5km/年 (400百万円/年)
緊急度割合※	0.77	0.25	0.00	0.38
総改築年数	465km÷1.6km/年 ≒291年	465km÷2.9km/年 ≒160年	465km÷3.6km/年 ≒129年	465km÷2.5km/年 ≒186年

「シナリオ2」に基づく改築費用の予測

項目	R9-R18	R19-R58	計
管路 (億円)	45.3	181.2	226.5



2. 投資計画【下水道事業会計の変更点】

8

・埼玉県荒川右岸流域下水道の建設負担金の増額

●第1回審議会提示の流域下水道建設負担金

- ・・・埼玉県から具体的な予定額の提示が無かったため、令和9年度以降は、令和元年度から令和6年度の平均値を各年度で計上。
- (単位：千円)

R7年度 【決算値】	R8年度 【予算値】	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度～
169,478	195,506	133,356	133,356	133,356	133,356



流域下水道建設負担金 約1.1億円～2.0億円程度の増額

●今回提示の流域下水道建設負担金

- ・・・埼玉県から令和9年度から令和11年度の負担金の予定額の提示があり、その額を計上。令和12年度以降は、令和7年度から令和11年度の平均値を各年度で計上。
- (単位：千円)

R7年度 【決算値】	R8年度 【予算値】	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度～
169,478	195,506	312,045	331,823	246,120	250,994

経営の基本方針

水道

評価項目	評価基準
① 損益黒字の確保	収益的収支における損益において、常に黒字を維持すること。 ⇒損失が発生しないように供給単価を設定
② 適正な料金収入の確保	給水にかかる費用が水道料金による収入によって賄われていること。 ⇒料金回収率 100%以上を維持
③ 内部留保資金	日常の資金繰りと災害時に備えて内部留保資金を15億円以上確保すること。
④ 企業債残高	令和18年度の「企業債残高対給水収益比率」は250%以下とすること。

下水道

評価項目	評価基準
① 損益黒字の確保	収益的収支における損益において、常に黒字を維持すること。 ⇒損失が発生しないように使用料単価を設定
② 適正な使用料収入の確保	汚水処理費用が使用料収入によって賄われていること。 ⇒経費回収率 100%以上を維持
③ 一般会計からの基準外繰入金ゼロ	一般会計からの基準外繰入金をゼロにすることで、独立採算制を維持する。

投資以外の経費

水道

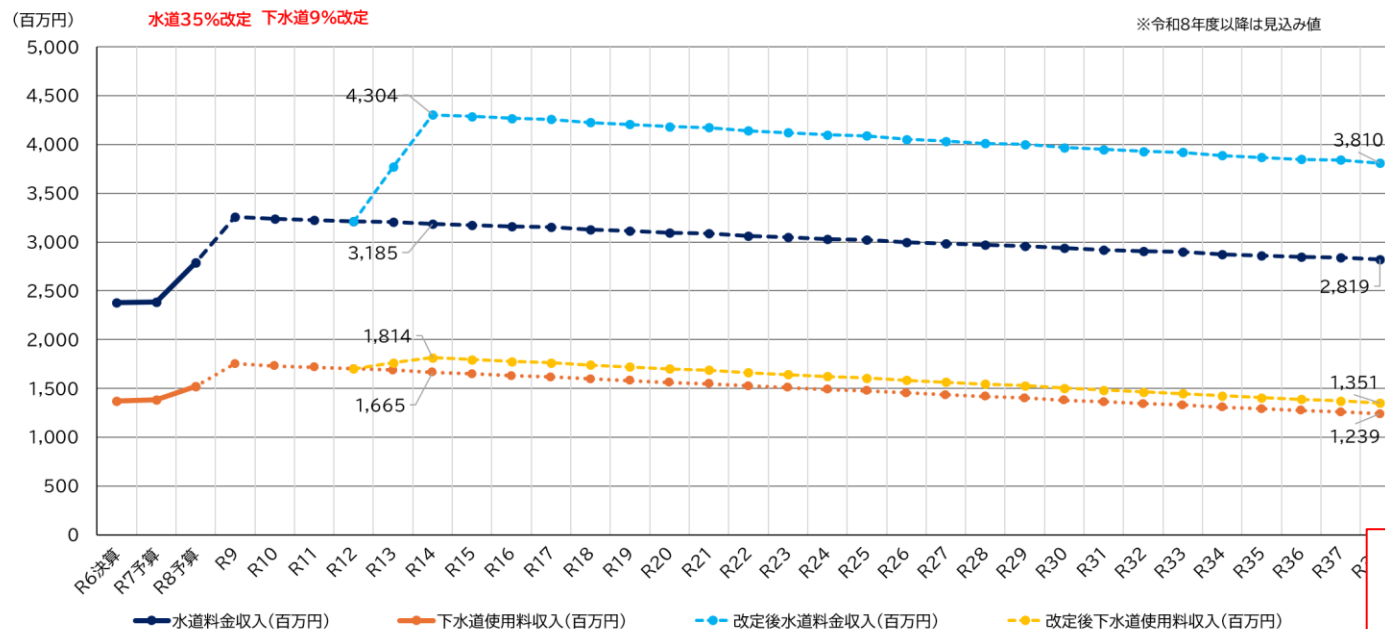
項 目	設 定
職員給与費	職員数は令和6年度実績を維持することとして、ベースアップを考慮
委託費、修繕費、動力費、薬品費等の経費	基本的に過去5年の平均値をベースを物価上昇率を考慮
受水費	年間受水量 × 県水受水費単価(74.74円/㎡)
減価償却費	取得済みの資産は将来値を計上し、新規投資分については地方公営企業法施工規則に基づく耐用年数(構築物58年、配水管及び付属設備38年、電気・機械設備等16年)で算出
支払利息	公的金融機関：元利均等償還、30年、据置なし 市 中 銀 行：元利均等償還、15年、据置なし

下水道

項 目	設 定
職員給与費	職員数は令和6年度実績を維持することとして、ベースアップを考慮
委託費、修繕費等の経費	基本的に過去5年の平均値をベースを物価上昇率を考慮
流域下水道維持管理負担金	年間汚水量 × 流域下水道維持管理負担金単価(43円/㎡)
減価償却費	取得済みの資産は将来値を計上し、新規投資分については地方公営企業法施工規則に基づく耐用年数(管路施設50年、流域下水道建設負担金35年)で算出
支払利息	公的金融機関：元利均等償還、30年、据置なし

下水道

水道料金と下水道使用料の見直し 見直し案A

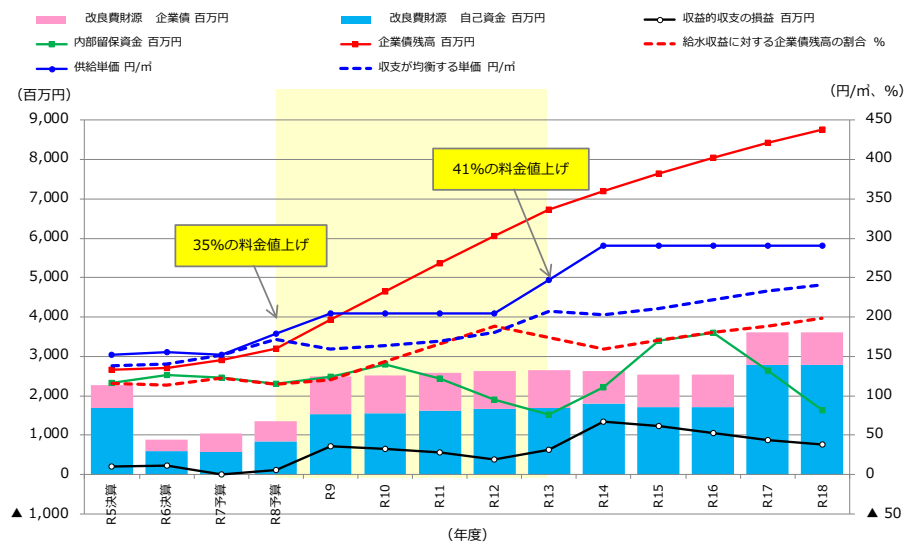


		R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
① 現行料金	水道	3,255,605	3,235,515	3,223,625	3,211,530	3,207,430	3,185,085	3,171,965	3,157,205	3,151,670	3,126,865
	下水道	1,751,066	1,730,457	1,716,147	1,698,938	1,686,350	1,664,548	1,647,338	1,630,143	1,617,367	1,595,739
	合計	5,006,671	4,965,972	4,939,772	4,910,468	4,893,780	4,849,633	4,819,303	4,787,348	4,769,037	4,722,604
② 水道35% 下水9%	水道	3,255,605	3,235,515	3,223,625	3,211,530	3,770,686	4,303,749	4,286,021	4,266,077	4,258,598	4,225,081
	下水道	1,751,066	1,730,457	1,716,147	1,698,938	1,762,236	1,814,249	1,795,492	1,776,750	1,762,825	1,739,251
	合計	5,006,671	4,965,972	4,939,772	4,910,468	5,532,922	6,117,998	6,081,513	6,042,827	6,021,423	5,964,332
②÷①	水道	1.00	1.00	1.00	1.00	1.18	1.35	1.35	1.35	1.35	1.35
	下水道	1.00	1.00	1.00	1.00	1.05	1.09	1.09	1.09	1.09	1.09
	合計	1.00	1.00	1.00	1.00	1.13	1.26	1.26	1.26	1.26	1.26

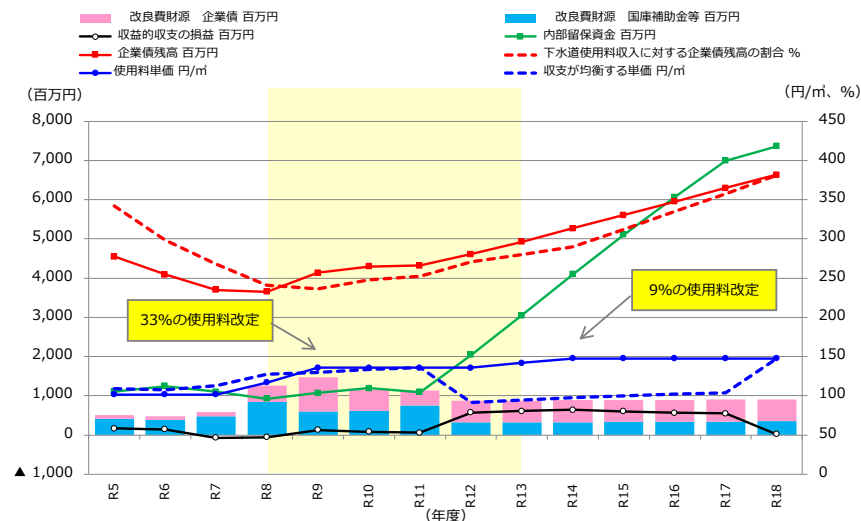
水道料金と下水道使用料の見直し 見直し案B

ケース	水道	下水道
投資A	245.0億円	45.3億円
投資B	261.6億円	

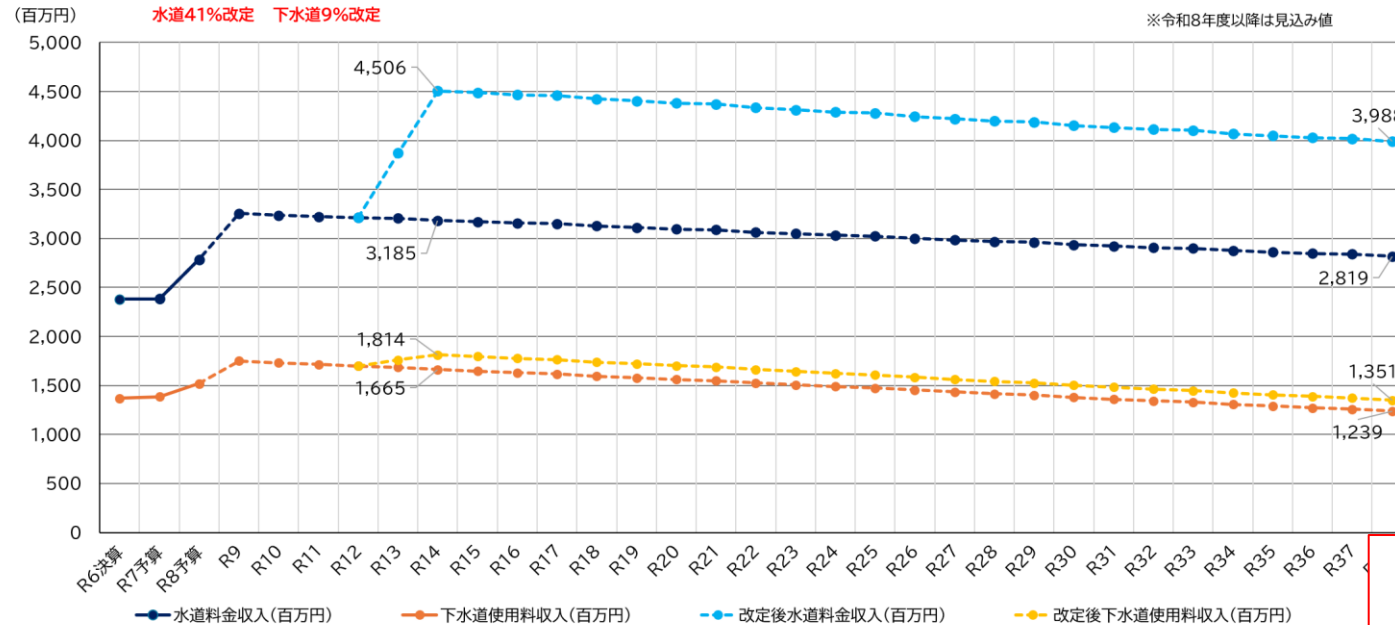
水道

[illegible]

下水道

[illegible]

水道料金と下水道使用料の見直し 見直し案B



上下水道合わせて
30%の負担増

		(千円)									
		R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
① 現行料金	水道	3,255,605	3,235,515	3,223,625	3,211,530	3,207,430	3,185,085	3,171,965	3,157,205	3,151,670	3,126,865
	下水道	1,751,066	1,730,457	1,716,147	1,698,938	1,686,350	1,664,548	1,647,338	1,630,143	1,617,367	1,595,739
	合計	5,006,671	4,965,972	4,939,772	4,910,468	4,893,780	4,849,633	4,819,303	4,787,348	4,769,037	4,722,604
② 水道41% 下水9%	水道	3,255,605	3,235,515	3,223,625	3,211,530	3,872,385	4,505,730	4,487,170	4,466,290	4,458,460	4,423,370
	下水道	1,751,066	1,730,457	1,716,147	1,698,938	1,762,236	1,814,249	1,795,492	1,776,750	1,762,825	1,739,251
	合計	5,006,671	4,965,972	4,939,772	4,910,468	5,634,621	6,319,979	6,282,662	6,243,040	6,221,285	6,162,621
②÷①	水道	1.00	1.00	1.00	1.00	1.21	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41
	下水道	1.00	1.00	1.00	1.00	1.05	1.09	1.09	1.09	1.09	1.09
	合計	1.00	1.00	1.00	1.00	1.15	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30